

令和8年度 入学者教育課程表

A 表		(表 面)				第1学年の 学 級 数	2
教育局	空知	北海道砂川高等学校	全日制課程	学科	普通		
教科	科目・標準単位数	学年	1 年	2 年	3 年	計	
		類型	必修	必修 選択	必修 選択		
国語	現代の国語	2	3			3	
	言語文化	2	2			2	
	論理国語	4		2	3	5	
	文学国語	4					
	国語表現	4					
	古典探究	4					
	○発展国語	2			2	0～2	
	○文学研究	2		2		0～2	
地理歴史	地理総合	2	2			2	
	地理探究	3			3	0～3	
	歴史総合	2		2		2	
	日本史探究	3			3	0～3	
	世界史探究	3					
公民	公共	2		2		2	
	倫理	2			3	0～3	
	政治・経済	2			2	2	
	○社会探究	2			2	0～2	
数学	数学Ⅰ	3	4			4	
	数学Ⅱ	4		4		0～4	
	数学Ⅲ	3					
	数学A	2		3		3	
	数学B	2					
	数学C	2					
	○数学課題探究	3			3	0～3	
	○実用数学	2			2	2	
	○生活の数学	2			2	0～2	
	科学と人間生活	2					
理科	物理基礎	2		2		0～2	
	物理	4					
	化学基礎	2		3		3	
	化学	4					
	生物基礎	2	2			2	
	生物	4					
	地学基礎	2			3	3	
	地学	4					
	○応用物理	2			3	0～3	
	○理科探究	2			2	0～2	
	○実用科学	2			2	0～2	
	体育	7～8	3	3	2	8	
保健体育	保健	2	1	1		2	
	○生涯スポーツ	2		2		0～2	
芸術	音楽Ⅰ	2	2	2		0～2	
	音楽Ⅱ	2	2		2	0～2	
	音楽Ⅲ	2					
	美術Ⅰ	2					
	美術Ⅱ	2					
	美術Ⅲ	2					
	工芸Ⅰ	2					
	工芸Ⅱ	2					
	工芸Ⅲ	2					
	書道Ⅰ	2	2			0～2	
	書道Ⅱ	2					
	書道Ⅲ	2					
	○演奏に親しむ	2			2	0～2	
	○ペン習字	2		2		0～2	
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	4			4	
	英語コミュニケーションⅡ	4		3	3	6	
	英語コミュニケーションⅢ	4					
	論理・表現Ⅰ	2		2		0～2	
	論理・表現Ⅱ	2					
	論理・表現Ⅲ	2					
	○応用英語	2			2	0～2	
家庭	家庭基礎	2	2			2	
	家庭総合	4					
情報	情報Ⅰ	2	2			2	
	情報Ⅱ	2					
理数	理数探究基礎	1					
	理数探究	2～5					

A 表

(裏面)

北海道砂川高等学校

全日制課程

学科

普通

教科	科目・標準単位数	学年	1 年		2 年		3 年		計
		類型	必修	必修	選択	必修	選択		
商業	情報処理	2～4			4			0～4	
	○文書処理	3				3		0～3	
	○商業技術	3				2		0～2	
家庭	フードデザイン	2～8				2		0～2	
	○生活教養	2		2				2	
看護	○看護総合	2				2		0～2	
福祉	社会福祉基礎	2～6				3		0～3	
体育	スポーツⅡ	2～8				2		0～2	
各学科に共通する各教科・科目の計			27	21	0～6	15	0～12	63～81	
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	2	0～4	0	0～12	0～18	
学校設定教科に関する科目の計			0		0		0	0	
総合的な探究の時間 (砂高タイム)		3～6	2		2		2	6	
合 計			29		29		29	87	
特別活動	ホームルーム活動		1		1		1	3	
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項									
卒業までに修得させる単位数			74 単位			卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない		
学期の区分			○ 1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの単位修得の認定			○ 1 実施している 2 実施していない		
1単位時間の弾力化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()						
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している (③・④・⑤) 2 実施していない						
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。						
備考			(1) 1年次に芸術「音楽Ⅰ」を履修した者は、2年次で履修することはできない。 (2) 3年次の芸術「音楽Ⅱ」を履修するためには、「音楽Ⅰ」の履修を終えていなければならない。 (3) 2年次「○文学研究」「○ペン習字」は、まとめて履修しなければならない。 (4) 3年次「○演奏に親しむ」は、重複して履修することはできない。						

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。

令和8年度 学年別教育課程表

B 表

(表 面)

教育局 空知

北海道砂川 高等学校 全日制課程

学科 普通

学 級 数	第1学年	2
	第2学年	2
	第3学年	2

教科 科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年
		必修	必修	選択
国 語	現代の国語	2	3	
	言語文化	2	2	
	論理国語	4		4
	文学国語	4	2	3
	国語表現	4		*2
	古典探究	4		
	○発展国語	2		2
地 理 歴 史	地理総合	2	2	
	地理探究	3		
	歴史総合	2	2	
	日本史探究	3		4
	世界史探究	3		
	○文化研究	2		2
公 民	公共	2	2	
	倫理	2		2
	政治・経済	2		2
数 学	数学Ⅰ	3	4	
	数学Ⅱ	4		4
	数学Ⅲ	3		
	数学A	2	2	
	数学B	2		2
	数学C	2		2
	○数学課題研究	4		4
	○実用数学	2		2
	○生活の数学	2		2
理 科	科学と人間生活	2		
	物理基礎	2		3
	物理	4		4
	化学基礎	2	2	
	化学	4	—	
	生物基礎	2	2	
	生物	4		
	地学基礎	2		2
	地学	4		
	○応用物理	2		2
	○応用化学	2		2
	○応用生物	4		*2
保 健 体 育	体育	7～8	3	2
	保健	2	1	
芸 術	○スポーツ社会学	2		3
	音楽Ⅰ	2	2	3
	音楽Ⅱ	2		*3
	音楽Ⅲ	2	— 2	2
	美術Ⅰ	2		
	美術Ⅱ	2		
	美術Ⅲ	2		
	工芸Ⅰ	2		
	工芸Ⅱ	2		
	工芸Ⅲ	2		
	書道Ⅰ	2	2	
	書道Ⅱ	2		*3
	書道Ⅲ	2		2
	○演奏に親しむ	3		2
	○ペン習字	3		3
	○書に親しむ	2		
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	4	
	英語コミュニケーションⅡ	4	3	3
	英語コミュニケーションⅢ	4		
	論理・表現Ⅰ	2		3
	論理・表現Ⅱ	2		
	論理・表現Ⅲ	2		
	○応用英語	2		2
家 庭	家庭基礎	2	2	
	家庭総合	4		
情 報	情報Ⅰ	2	2	
	情報Ⅱ	2		
理 数	理数探究基礎	1		
	理数探究	2～5		

B 表

(裏面)

北海道砂川		高等学校		全日制課程		学科		普通			
教科 科目・標準単位数	学年	1 年		2 年		3 年					
	類型	必修		必修		選択		必修		選択	
ビジネス・コミュニケーション	簿記	2～4									2
	情報処理	2～4									4
	ソフトウェア活用	2～4				4					
	○文書処理	4						※3			2
	○商業技術	4						3			2
	保育基礎	2～6						3			2
家庭	フードデザイン	2～8									2
	看護総合	2									2
福祉	社会福祉基礎	2～6						3			2
	スポーツⅡ	2～8						※3			2
体育	スポーツⅥ	3～6									*2
	各学科に共通する各教科・科目の計		27		17		0～10		12		0～16
主として専門学科において開設される各教科・科目の計		0			0～10				0～16		
学校設定教科に関する科目の計		0			0				0		
総合的な探究の時間 (砂高タイム)		3～6	2		2				1		
合 計			29		29			29			
特別活動	ホームルーム活動		1		1			1			
備 考			単位制の教育課程 2年次:2単位および4単位から10単位を選択 3年次:2単位および4単位から16単位を選択 (1) 2年次に※が付いている科目は、2・3年次の異年次混合の科目である。 (2) 3年次に※が付いている科目は、2年次と3年次で連続して履修することが条件である。 (3) 3年次に理科「物理」を履修するためには、2年次「物理基礎」の履修を終えていなければならない。 (4) 1年次に芸術「音楽Ⅰ」を履修した者は、2年次で履修することはできない。 (5) 2年次、3年次の芸術「音楽Ⅱ」「書道Ⅱ」を履修するためには、それぞれ「音楽Ⅰ」「書道Ⅰ」の履修を終えていなければならない。 (6) 2年次に芸術「音楽Ⅱ」「書道Ⅱ」を履修した者は、3年次で履修することはできない。 (7) 芸術「演奏に親しむ」を履修した者は、重複して履修することはできない。 (8) 2年次に外国語「実用英語」を履修した者は、3年次で履修することはできない。 (9) 3年次に商業「ソフトウェア活用」を履修するためには、2年次で「情報処理」の履修を終えていなければならない。 (10) 2年次に家庭「保育基礎」を履修した者は、3年次で履修することはできない。 (11) 2年次に福祉「社会福祉基礎」を履修した者は、3年次で履修することはできない。 (12) 2年次、3年次の「文書処理」「商業技術」は2年次のみ、3年次のみの履修が可能である。								

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。